

# 輝けロータリアン、ささやけ歴史の真実

～あなたの笑顔が見たいから～



## 行田ロータリークラブ

国際ロータリー第2570地区 第5グループ

2023-24RI 会長:ゴードン R.マッキナリー ガバナー:高丹秀篤 会長:坂本研一/幹事:小池俊輔  
例会日:木曜日午後 12:30 会場:ガーデンパレス 編集・発行:IT、公共イメージ向上委員会 委員長:小松和弘

第27回(第2726回) 2024年 2月第3例会 2月15日(木)

[ 公開講演会準備例会 ]

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>●点鐘 / 坂本研一 会長</li><li>●ロータリーソング/四つのテスト 唱和</li><li>●会長の時間 / 坂本研一 会長</li><li>●幹事報告 / 小池俊輔 幹事</li><li>●ロータリーの友読み処紹介 / 小川忠喜 委員長</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>●公開講演会準備 / 岡田 実行委員長</li><li>●総括</li><li>●出席状況・ニコニコ・ドネーション報告</li><li>●点鐘 / 坂本研一 会長</li></ul> <p>司会進行:渡辺 会員</p> |
|---|---|

○点 鐘

会長挨拶 / 坂本研一 会長



行田ロータリークラブ創立記念講演会

## 古代天皇の歴史

—神功皇后から雄略まで—

日本の古代史:幻の1世紀と言われている300年から400年代を金錯銘鉄剣や七支刀、好太王碑などの金行文から読み解き、古代天皇の歴史を語っていただきます。

2024年2月23日(金・祝) 12時30分受付開始

会場 行田市教育文化センター「みらい」文化ホール  
〒361-0032 埼玉県行田市後藤3丁目24-7

本日は神功皇后についてお話しします。



皇朝十二銭(708年～958年)次 1608年慶長通宝

## 神功開宝/神功開寶(じんぐうかいほう)

発行年 765 年～・・・買取価格 500 万円

3 番目の皇朝十二銭である神功開宝は、2 番目の万年通宝の発行時の失敗を踏まえ、万年通宝と等価で併用されました。また、後に和同開珎も等価とされています。また、発見された北限は北海道知床半島にあるチャンコツ岬遺跡です。北海道でも出土していたことから、当時の日本の流通網と経済圏の広さを証明する通貨でもあります。新通貨は前通貨の 10 倍の価値があると布告。それでは誰も交換しない。鑄つぶして銅地金にしてしまう。

### 神功開寶の発行された 765 年前後の出来事

764 年 藤原仲麻呂の乱、孝謙元天皇、淳仁天皇を退位させ称徳天皇として重祚(2 度目の天皇)

765 年 10 月弓削の銅鏡、太政大臣禪師になる。淳仁天皇自害

766 年 銅鏡、法王となる

769 年 宇佐八幡宮信託事件(和氣清麻呂)

770 年 銅鏡、下野薬師寺左遷

### 769 年 宇佐八幡宮信託事件

宇佐八幡宮の御祭神

【八幡三神】

八幡神は応神天皇(誉田別命)の神霊、宇佐の地に示顕した。応神天皇(誉田別命)を主神として、比売神、応神天皇の母である神功皇后を合わせて八幡三神として祀っている。

宗像三女神、すなわち多岐津姫命(たぎつひめのみこと)・市杵嶋姫命(いちきしまひめのみこと)・多紀理姫命(たぎりひめのみこと)の三柱とされ、筑紫の宇佐嶋(宇佐の御許山)に天降られたと伝えられている<sup>[4]</sup>。宗像三女神は宗像氏ら海人集団の祭る神であった。

それが神功皇后の三韓征伐の成功により、宗像氏らの崇拝する宗像三女神は神として崇拝を受けたと考えられる。

### 神功皇后の新羅征討



朝鮮遠征。1880 年月岡芳年

夫の仲哀天皇の急死後、神功皇后が 69 年間政事を執り行なった。仲哀天皇 9 年 3 月 1 日に神功皇后は齋宮に入って自ら神主となり、まずは熊襲を討伐した。9 月には大三輪の神を祀り軍を集めた。その後に住吉大神の神託で再び新羅征討の託宣が出たため、対馬の和珥津(わにつ)を出航した。お腹に子供(のちの応神天皇)を妊娠したまま海を渡って朝鮮半島に出兵して新羅の国を攻めた。新羅は戦わずして降服(降伏)して朝貢を誓い、高句麗・百済も朝貢を約したという<sup>[3]</sup>。

渡海の際は、お腹に月延石や鎮懐石と呼ばれる石を当ててさらしを巻き、冷やすことによって出産を遅らせた。皇后は帰国後、仲哀天皇の死後 10 月 10 日後、筑紫の宇美で応神天皇を出産した。また、新羅を鎮めた証として旗八流を対馬上県郡峰町に納めた(木坂八幡宮)。



新羅王 神功皇后に帰順奉る所 1860年歌川国芳

神功皇后が三韓征伐の後に畿内に帰るとき、自分の皇子(応神天皇)には異母兄にあたる香坂皇子、忍熊皇子が畿内にて反乱を起こして戦いを挑んだが、神功皇后軍は武内宿禰や武振熊命の働きによりこれを平定したという。

以上が『古事記』・『日本書紀』に共通する伝承の骨子であり、日本書紀には、新羅に加えて高句麗・百済も服属を誓ったこと、新羅王は王子の微叱己知波珍干岐(みしこちはとりかんき)を人質にだしたことが記される。



「神功皇后三韓征伐凱旋之図」

弘化二年(1845年)鈴木其一筆(行田八幡神社社宝)

この納額は鈴木其一の作で、縦一メートル三十五センチ横一メートル六十五センチの木造扁額です。図柄は桐の板を横にはぎ合わせ、金箔を押した豪華な素地に雄勁な松巖、波を背景に三韓を征して凱旋した武装の神功皇后と武内宿禰に抱かれた応神天皇即ち胎中天皇(みはらなかの天皇)と随臣達を描いた彩色燦然たる完好の画面で日本書紀の史実を描出したものです。



日本初の肖像入りのお札（神功皇后札）1円（明治14年）  
征韓論の時代

ドイツの印刷会社に発注した「新紙幣」（ゲルマン紙幣、明治5年発行）は、印刷は精緻でしたが、用紙が脆弱（ぜいじゃく）であるという欠点がありました。そこで、印刷局で新しいお札をつくることになりました。用紙には、和紙の原料である三桎（みつまた）を使い、印刷局で開発した独自の紙幣用紙が使われています。図柄のデザインと原版彫刻はお雇い外国人キヨッソーネによるもので、日本の古代神話に登場する神功（じんぐう）皇后の肖像が描かれており、これが日本最初のお札になりました。

### 【15代応神天皇】

在位期間 110年、内・神功皇后摂政期間 69年、応仁天皇 41年執政  
日本第2位の八幡神社の祭神でありながら、存在感が無い。皆先祖と言いたがらない。  
（新選姓氏録）

### 古代史関係論文

- ① 津田左右吉（早稲田大学教授）1940年、記紀批判
- ② 水野祐（早稲田大学教授）1954年、三王朝交換説
- ③ 江上波夫（東京大学教授）1967年、騎馬民族征服王朝説  
金錯銘鉄剣銘文発見 1978年

### 幹事報告



2月12日熊谷スポーツホテルにて開催されました第2570地区第5グループのインターシティーミーティングには多くの方にご参加頂き、ありがとうございました。

来週以降の例会ですが、来週2月22日例会は休会となります。

翌日の2月23日は、公開講演会となります。会場は「行田市教育文化センターみらい」となります。当日の詳細は、本日の例会にて皆様にご確認いただけます。

2月28日の例会は休会となります。

3月の例会ですが、3月7日はガーデンパレス熊谷での例会となります。

3月17日の地区大会ですが深谷市民文化会館で9：30開会です。

当日の昼食についてですが、大会資料と一緒に¥500の食事券が配布される予定です。その食事券を使いまして会場近隣に設置される飲食ブースにて昼食と交換してください。

約1か月のスケジュールの報告でした。宜しくお願い致します。

ロータリーの友読み処紹介



小川忠喜 ロータリーの友 委員長  
縦書き P.9「この人 訪ねて」青柳修次様(燕 RC)



こども食堂が、この日オープン。看板は市名の黒を掛けてツバメをデザイン



公開講演会準備



岡田 公開講演会実行委員長



ロータリー文庫贈呈式のリハーサル



大石 ドネーション・出席委員長

<b>出席状況報告</b>
正会員数 56 名
出席規定免除者 2 名
54 名中 28 名出席
出席率 51.9%
<b>ニコニコ報告</b>
7,000 円
<b>ドネーションボックス</b>
1,000 円

《ニコニコ報告》

- 坂本研一会長 / 準備例会 お世話になります。
- 富田会員 / 先日、誕生日お祝いのお花を頂戴しました。ありがとうございました。
- 古沢勇治会員 / 先日は、誕生日祝いのお花をいただき、ありがとうございました。77 歳になりました。

《ドネーションボックス》

小林一好会員

《本日の司会進行》



渡辺 会員